

御小 図書館だよ!



No.1 司書教諭 宮田留美

昨年度の週末の親子読書、各ステージにおける親子読書週間には、多くの御家庭で積極的に取り組んでいただきありがとうございました。本好きの子どもを育てるには、学校と家庭が協力して、読書活動を進めていくことが大切です。本年度も引き続き親子読書を行っていきます。日頃から、声をかける、読み聞かせをする、一緒に読書をするなど、お忙しいこととは存じますが、御家庭に応じて御協力をお願いいたします。

学校では、今年度も、月～木曜日の朝の時間に読書を行います。火曜日は図書ボランティアさんや教員による読み聞かせを行う予定です。また、市立図書館アスパルと連携して、各教科の内容や調べ学習に適した本を提供していきます。

本との出会いを大切に、豊かな心を育むとともに、自ら学び解決していく力を身につけてほしいと願っています。

☆学校図書館司書☆

馬淵 たかこ先生

御前崎市内の学校の司書をしています。

今年度は、毎週火曜日の午前中に来てくれます。

読み聞かせやブックトーク、図書館整備をしてくださいます。

子どもたちの本の相談にも乗ってくださいます。



低学年のみなさんに

おすすめします!!

「ぐりとぐら」

のねずみのぐりとぐらが森へでかけて、大きな卵を見つけます。言わずと知れた名作です。

読み聞かせ→自分で読むのステップアップにぴったりの作品です。シリーズ本もたくさんあります。

中学年のみなさんに

おすすめします!!

「マジックツリーハウス」

アメリカに住むジャックとアニーが魔法のツリーハウスの中にある本を読んで、不思議な冒険をするお話。

わくわくドキドキがいっぱいのお話です!

現在37巻まで出ています。

高学年のみなさんに

おすすめします!!

「ぼくらの7日間戦争」

明日から夏休みというある日、東中学校1年2組の男子生徒が行方不明に。実は廃工場に立ちこもっていた!!

「ぼくらシリーズ」第一作目。おもしろかったら他の作品にも挑戦してみてください。

親子読書のお願い

今年度も、週末に親子読書と各ステージにおける親子読書週間を行います。御協力をお願いします。

①家の中の読み聞かせ、②交互に読み合う、③親子で本を読む（読書タイムを設けて同じ空間で本を読む）の3つの方法の中から、それぞれの御家庭の都合やお子さんの様子に合わせて行ってください。中学年や高学年では長い本にチャレンジするお子さんも多いと思います。1回で全て読むのではなく、「〇分間読む」「〇ページ読む」などめあてを決めて取り組み、数日かけて読んでも結構です。

今年度から、各学年で使用していた本読みカードがなくなり、みがき学習ノートに音読などの記録をすることになりました（2年生以上）。そのため、週末の親子読書の記録用紙を配布します。親子読書の方法、読んだ本の題名、感想を記入し、担任に提出してください。

アスパルの本を探しています！！

昨年度団体貸出をしたもらった本のうち、下記の15冊が行方不明です。御家庭にないか確認をしていただけるとうれしいです。もしあったら、担任もしくは宮田まで持たせてください。

現4年 かぶともり

ぞぞまちへいくーおばけがっこう 3ー

たからものはなあに？

現6年 伊能忠敬ーはじめて日本地図を作った男ー

卒業生 記憶をなくした少女ー帝都〈少年少女〉探偵団ノートー

はずかしがりやの魔女ー7人の魔女のフシギなお話ー

ひんやりおいしい冷たいスイーツ（つくって楽しい！かんたんスイーツ）

アクエルタルハ1 少年の森

坂本龍馬ー明治維新のプロデューサーー 日本を近代国家に導いた幕末の風雲児

あわてんぼうなお姫さまー7人のプリンセスのお話ー

こわがりやの忍者ー7人の忍者のドキドキなお話ー

ライバルは幽霊？

ローカロリースイーツ（からだにやさしいヘルシースイーツ）

泣いちゃいそうだよ

ヘレン・ケラーー暗闇から光を投げかけた愛の天使ー